

信北会助賛

平成30年10月22日発行

第 125 号

(公財)長野県長寿社会開発

センター北信地区賛助会

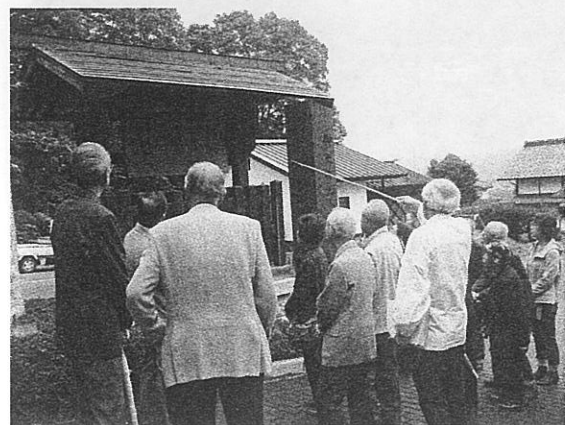
発行者：片桐 静雄

第9回県歌「信濃の国」を巡る旅 大町市 【主管：飯山支部】



本企画は恒例と言うには軽すぎる言葉ではありますが、敢えて使います。恒例となっています「県歌『信濃の国』を巡る旅」、今年度は第9回目、各支部持ち回り3巡目最初は飯山支部が担当で企画運営を致しました。

10月11日(木)、お天気が大変気になり、傘を用意しての旅になりましたが誰のおかげでしょうか、全行程傘は必要なく過ごすことができました。主催者のおかげだと自惚れていましたが、参加者の時間正確な行動のおかげだと途中で訂正いたしました。会員他36名とシニア大生&事務所職員4名、併せて40名の参加者でした。



県歌「信濃の国」制定50周年の年、5番に歌われている仁科五郎信盛(盛信の誤り)は武田信玄の五男で、兄武田勝頼の命を受けて天正10年に高遠で織田軍と戦い壮烈な討ち死にを遂げ、仁科氏は滅亡した。国宝仁科神明宮は平安時代の終わりごろから仁科の庄を納めた豪族で、支配者である仁科氏によって祭られた神社です。

氏子総代長の清水邦弘さんにご案内をお願いしました。拝殿前では「信濃の国」1・2・番、&5番を歌って神様にご挨拶をさせていただきました。この日はNHK松本支局の取材があり、この日の夕方6時10分からのイブニング信州の後半で放映されました。参加されなかった方で観られた方もおられたことと思います。参加者も帰宅後、自宅で観られたことと思います。



帰宅後、自宅で観られたことと思います。

社務所の和室をお借りして、総代長の清水さんに地元のお店から幕の内弁当を取っていただき、美味しくいただきました。

帰りの車中、「心だに 誠の道にかないなば 祈らずとても神や守らん」と言う菅原道真の句を紹介させていただきました。「神に頼るより自分の誠に頼りなさい」という意味だそうですが、神にお願いごとをするのではなく、感謝のお祈りを

をなさйтеということだと思います。この日の参加者はどんな気持ちでお祈りをしたのでしょうか。

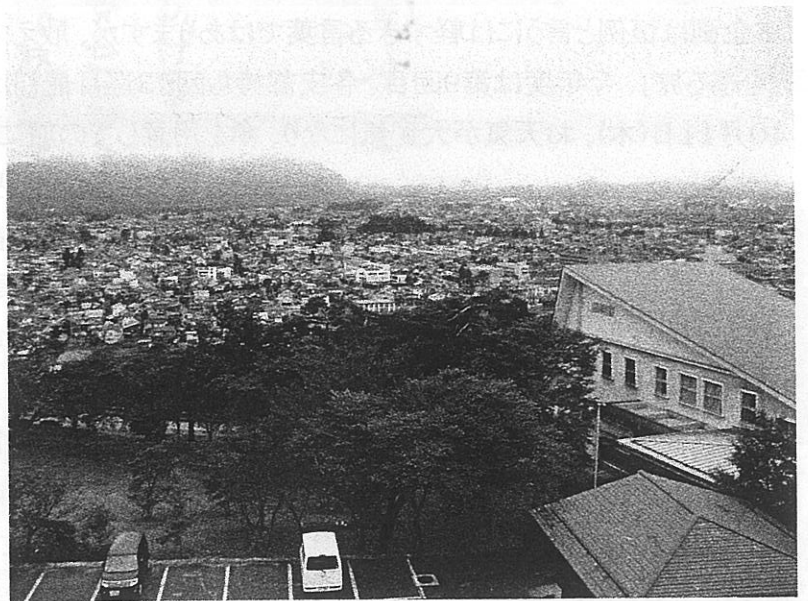
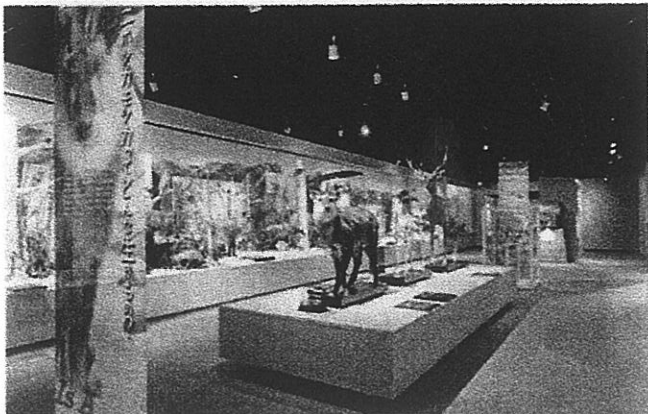
式年正遷宮祭

式年遷宮については、伊勢の皇太神宮にない二十年に一度社殿の造営を行い遷宮祭を行ってきた。南北朝の永和二年(1376)からの造営棟札(左記写真)は、すべて保存されている。このように六百年をこえる長い間一度も欠かすことなく奉仕されその記録を遺してきたことは、全国にその例がなく、江戸時代末の安政三年(1856)までの27枚は国の重要文化財に指定されている。

祭りは、社殿の造営修理のあいだ仮宮にお遷りいただいていた御神体を本殿にお遷りする祭事で、深夜の闇のなか、神官・氏子によって厳粛に執り行われる。これにそって諸祭が執り行われるが、氏子をはじめ近郷近在から大勢の参拝者が神の御啓示にあづかると、にぎやかに相集う祭りである。

右下の写真は大町市立山岳博物館4階から大町内市街を望む写真です。天気良ければ前方に雄大な北アルプス連峰が見えることになっています。左下の写真は博物館内の展示物の一部です。

さてこの後ですが、霊松寺さんを参拝する予定でしたが、早めに帰宅してNHKニュースを観たいという希望が多くありましたので割愛させていただきました。



【担当:飯山支部 前澤】

2018 信州ねりんピック

文化・芸術交流大会 in 佐久

雨降りではありましたが大したこともなく、北信支部からは、バス一台を仕立て、賛助会員、出品者、シニア大生他42名が参加して参りました。

オープニングは龍神太鼓保存会の皆様による勇壮な太鼓の演奏「からっ風」で歓迎を受けました。続いての式典では顧問の**清水勅夫さん**が県知事表彰を(右から2人目)、中野市**小林伸光さん**及び木島平村**山田武久さん**が理事長表彰を受けられました。おめでとうございます。



午後のステージ発表はハーモニカ演奏・日本舞踊・銭太鼓・コカリナ演奏・「望月小唄」の民舞披露があり、地元で活動されているグループの活動の一端を鑑賞させていただきました。

プログラム最後の特別企画「とことんしゃべり場！」では、三つのテーマ「今、一番の感心事は、なに？」「おかしいな、と感じていることは、なに？」「これからの未来に向けて！」を、シニア世代と佐久子ども未来塾館長(なおやマン) & 若者世代(佐久市内高校生)とが思っていることをガチンコ？でしゃべりまくりました。会場からも昔の自分や今の政治が国民の意識とのずれを危惧するような意見も出され、拍手が起こりました。



齋藤順一さん



栗原米子さん「わが里の春」 佐久市長賞



清水まつ子さん「御射鹿池」



江尻文夫さん「北信濃の春」



清水勅夫さん「苔むす溪流」

来年度の2019信州ねりんピックの文化芸術交流会は、飯山市の文化交流館「なちゅら」で開催することが決定されています。

皆さん今から楽しみに、お手伝いがあるかもしれないかもしれません。その時はよろしくお願いします。



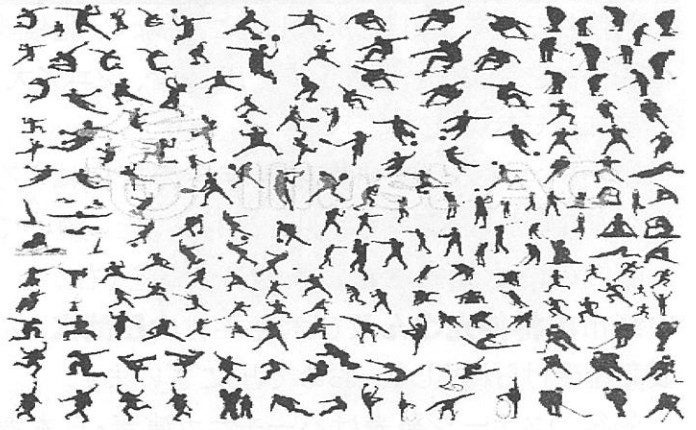
峰村眞さん「奥信濃の春」

2018信州ねんりんピック スポーツ交流大会 in 東御市

標記大会が、10月20日(土)東御市で開催されました。
北信地区賛助会からは、次のチームがエントリーしました。

- ◎マレットゴルフ:飯山・山ノ内・木島平の各支部
- ◎ペタンク:木島平2チーム、飯山1チーム
- ◎ゲートボール:中野1チーム、木島平1チーム

結果は次号でお知らせします。



やオしくなれる ほっほっ

豊科北小学校二年 細 萱 尚 太

おかあさんにやオしくするには

おならをふいてあげる

おばあちゃんにやオしくするには かたをたたく

弟にやオしくするには なかよくあそんであげる

こまった人がいたら たすけてあげる

ほくが元気がじゃないと ぜんぶできないから

ほくが元気がないが

やオしくなれるほっほっだっと思っ

平成十五年 人権意識の高揚を目指す作文・詩

小学校部門優秀賞



次号(126号 H31,1 発行)の予定

- ◎片桐会長の巻頭言
- ◎信州ねんりんピックスポーツ交流会の結果
- ◎会員の投稿、作品等
- ◎その他

